



2019年6月27日

各位

会社名 株式会社ベルパーク
代表者名 代表取締役社長 西川 猛
(JASDAQ・コード9441)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 石川 洋
電話 03-3288-5211

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月12日に公表しました2019年12月期第2四半期累計期間（2019年1月1日～2019年6月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正 (2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	45,000	1,400	1,400	900	140.32
今回修正予想 (B)	50,000	2,000	2,000	1,300	202.69
増減額 (B-A)	5,000	600	600	400	—
増減率 (%)	11.1%	42.9%	42.9%	44.4%	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期 第2四半期累計期間)	48,363	1,898	1,912	1,260	196.49

2. 2019年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正理由について

当社グループの2019年12月期第2四半期累計期間は、前連結会計年度から取り組んできたソフトバンクショップにおけるデュアルショップ化（ソフトバンクショップにおけるワイモバイルブランドの商材及びサービスの取扱い）が進み、携帯電話販売台数は新規契約を中心に当初計画値を上回る見込みであります。さらに通信事業者が注力する「クレジットカード」等の契約取次件数及び手数料収入も当初計画値を上回る進捗で推移しております。この結果、2019年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想は、売上高が50,000百万円（前回発表予想比11.1%増）、営業利益が2,000百万円（同42.9%増）、経常利益が2,000百万円（同42.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,300百万円（同44.4%増）となる見込みであります。

3. 2019年12月期通期連結業績予想数値について

現在、総務省は携帯電話の通信料金と端末代金の完全分離等を義務付けた「電気通信事業法の一部を改正する法律」の今秋の施行に向け、詳細なルールを示す関係省令の改正を検討しております。今

後の改正省令の内容等によっては、当社の事業環境が大きく変化することも予想され、下期の販売見通し及び通信事業者各社の手数料施策が不透明であることから、2019年2月12日に公表しました通期連結業績予想数値につきましては、据え置くことといたします。

今後の業績動向を踏まえ、通期連結業績予想数値の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。なお、2019年12月期の配当予想につきましても、本公表時点での修正はございません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上